



立志の丘

第29号

R5.11.6

西目中学校

文責：菊地

第2回避難訓練

—火災を想定して実施—

30日(月)の2校時に、今年度第2回目の避難訓練を実施しました。今回の訓練は、「2階調理室で1年B組が調理実習中に火災が発生した」という想定でした。訓練では、実際に火災報知器のベルを鳴らし、出火場所の特定、テニスコート脇への避難、119番通報等を行い、その後、体育館前に移動して、各学年代表5名による水消火器による消火訓練を行いました。



避難指示の放送から、全校生徒の無事を確認するまで4分57秒、職員の検索終了報告まで約6分でした。避難の様子については、署員の方や先生方から「整然と真剣に取り組んでいた」との感想がありました。

また、訓練終了後、西目分署の伊***主査から「火災の場合、火も危険だが煙も危険。煙には一酸化炭素や有毒なガスが含まれており、それを吸うと呼吸困難になってしまう。煙を吸わないように、タオルやハンカチ、無い場合は服などで防いでほしい。また、部活の遠征やプライベートの旅行等でホテルなど慣れない場所に泊まる際は、階段や非常口をチェックし、有事に備えてほしい」とのお話がありました。



当日は伊***主査の他に西目分署から齊***参事兼分署長、高***主査、石***主事においでいただき、訓練終了後に全体を通してご指導いただきました。

【全体指導から】

- 一番大事なのは自分の命を守ること。自分の命が大丈夫だったら、火を止めるとかの次の行動に移るように指導してほしい。ただし、自分が大丈夫だからと言って友だちを助けに戻るのはダメ。それは消防士の仕事。
- やっぱり怖いのは煙。今日は煙は見えなかったが、煙は上にたまるので、低い姿勢で避難する。
- 天井まで火が達すると、消火器では効果がない。

朝夕は冷え込む日が多くなり、暖房器具を使用する時期になりました。これを機会に、是非、各ご家庭でも話題にしていきたいと思います。

今年度最後の

あいさつチャレンジデー

1日(水)に、今年度最後となる「あいさつチャレンジデー」が行われました。今回は、吹奏楽部と美術部のみなさんが頑張りました。

6月から11月まで(8月を除く)の計5回、毎月1日に西目こども園、西目小学校、校門前の3か所で、青少年育成市民会議西目支部の皆様や小学生(今回は小学校前のみ)と一緒にを行いました。

この取組を通して、西目地域の方々との交流が深まり、あいさつの輪が広がっていることを実感しています。ご協力ありがとうございました。

いにしへの心にふれる

—ゲストティーチャーをお迎えして—

現在、1年生の国語では「古典」を学習していますが、2年生の書写指導に引き続き、本校学校運営協議会委員、旧職員、本校卒業生である三***先生をゲストティーチャーとしてお迎えし、授業を行っています。

「蓬萊の玉の枝」の学習では、三***先生のご指導の下、古典のリズムを味わいながら場面を想像して音読し、古典の世界に親しんでいました。

